



議会だより

たのはた

3 月定例会

- 2時 令和8年度当初予算などを可決
- 4時 議案ピックアップ
- 6時 ここが聞きたい！一般質問
- 8時 みんなのスマイル

一苗入魂！おいしいを育む農家の手

緑鮮やかなフロッキーの苗を植える尾肝要の佐々木静江さん(74)。3月から育てた苗を一株ずつ丁寧に植えました。「6月中旬の収穫が楽しみ」と笑顔です。

令和8年度当初予算などを可決

第2回定例会は、2月24日から3月13日までの会期で開かれました。村長提案の議案は、令和7年度補正予算案等の6議案、8年度当初予算案及び関連議案の10議案。このうち、7年度一般会計補正予算案は否決となり、修正のうえ再提案された補正予算案を可決しました。8年度当初予算案など新年度関連議案は、予算特別委員会（工藤求委員長、上村浩司副委員長）の審議を経て、本会議で全議案を可決。また、最終日に追加提案された8年度一般会計補正予算及び同意案を可決しました。



議決した主な議案など

一般会計補正予算を否決
修正した補正予算を可決

村産業開発公社貸付金の償還計画を見直し、本年度償還金を皆減とする一般会計補正予算（第10号）は、反対多数で否決されました。

これを受けて村は、関連する国民健康保険特別会計補正予算（第4号）、介護保険特別会計補正予算（第4号）、後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を撤回議会もこれを許可しました。

村は、村産業開発公社貸付金の本年度償還金を50万円とする一般会計補正予算案、撤回していた国民健康保険特別会計補正予算など3議案を改めて提案。審議の結果、提案された補正予算4議案を可決しました。

●一般会計補正予算（第11号）

4297万3千円を減額し、総額を43億5467万3千円とするもの。主な内容は次のとおり。
・村産業開発公社貸付金償還金（歳入）：▲650万円
・村地域防災力向上事業：738万1千円

・森林整備事業業務委託料：80万円
・森林体験施設基盤整備工事：470万円

・漁業施設活性化支援補助金：439万6千円
・消防出動報酬：428万円
・不用額の減額

●国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

【事業勘定】740万9千円追加し、総額を6億960万3千円とするもの。主な内容は次のとおり。
・国民健康保険特別会計直営診療施設勘定繰出金：1007万9千円
・不用額の減額

【直営診療施設勘定】2万5千円を減額し、総額を1億3732万9千円とするもの。主な内容は次のとおり。
・医薬材料費：50万円
・不用額の減額

●介護保険特別会計補正予算（第4号）

【保険事業勘定】2804万4千円を減額し、総額を5億4218万6千円とするもの。主な内容は次のとおり。
・介護認定審査会事業：37万9千円
・不用額の減額

【介護サービス事業勘定】49万円減額し、総額を143万9千円とするもの。主な内容は次のとおり。
・不用額の減額

●後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

300万5千円を追加し、総額を5331万3千円とするもの。主な内容は次のとおり。

・岩手県後期高齢者医療広域連合給付金：300万5千円
●平井賀漁港平井賀地区施設機能強化（北防波堤）その4工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて
・変更後の契約額：5000万5000円（270万5000円増）
・契約の相手方：㈱佐賀組 代表取締役 高橋 賢
・主な変更内容：施工延長の増、消波ブロック製作の増など
・完成予定：令和8年3月25日

新年度予算・関連議案

●令和8年度当初予算

令和8年度の一般会計と特別会計（3会計）、企業会計（2会計）の予算総額は、58億3766万4千円（前年度対比3・0%増）。

■令和8年度の予算規模（全会計）【単位：万円】

会計名		令和6年度	伸び率（前年度比）
一般会計		40億706	5.5%
特別会計	国民健康	5億9,498	0.9%
	事業勘定		
	直診勘定	1億4,545	12.4%
	介護保険	5億3,383	△4.2%
	事業勘定		
会計	サービス勘定	161	△16.5%
後期高齢者医療会計		5,878	22.2%
簡易水道事業会計		3億3,568	△8.2%
下水道事業会計		1億6,027	△10.3%
合計		58億3,766	3.0%

このうち一般会計は、40億706万2千円で、前年度から2億852万1千円の増（同5・5%増）となります。

●田野畑村総合計画後期基本計画の策定に関し議決を求めることについて

田野畑村の総合的な発展を図るため、基本構想に沿った令和8年度から4年間の基本目標や基本方針を定めるもの。

●田野畑村過疎地域持続的発展計画の策定に関し議決を求めることについて

過疎地域の持続的な発展を図るため、各分野における令和8年度から5年間の対策及び事業計画を定めるもの。

●田野畑村村税条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律により、新たに国民健康保険税に「子ども・子育て支援金」の規定を加えるほか、所要の改正をすること。

●社会福祉施設等の事業者等の要件及び設備等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法の改正に伴い、特定乳幼児等通園支援事業の運営に関する基準について規定するもの。

同意案

田野畑村固定資産評価審査委員会委員に、堀川孝男（72） Ⅱ 羅賀Ⅱを選任することに同意しました。

討論（一般会計補正予算）

反対

畠山 智議員

貸付金返済計画の見直し
問題を先送りにしただけ

令和4年度に村から産業開発公社に3500万円貸し付けて、本年度からの返済予定だったのに対して、返済方法の変更を申し出た件について、その内容に納得がないので反対する。

村は、「現在、公社で経営改善、売上向上のため取り組んでいる新規事業もあることから、その進捗状況と経営改善の状況を監理することとし、あわせて現状を勘案した上で、申し入れの主旨は止むを得ないと判断し、受け入れることとした」としている。

それはそれでいいと思うが、返済方法は、問題を先送りにしただけとしか思えず、村民が納得できるものとは思えない。

討論（令和8年度予算）

賛成

小野 協次議員

村の将来を見据えた予算
公平・適正な予算執行を

本村の財政状況は、少子高齢化や災害への対応など、依然厳しい状況が続いている。

また、世界情勢の厳しい変化による燃料・原材料の高騰、地球温暖化による自然環境の変化が第一次産業をはじめとした様々な分野に影響を与えており、各種支援策を講じる必要がある。

新年度予算には、村総合計画後期基本計画及び村教育大綱を踏まえ、ふるさと納税の拡大、道の駅の機能強化、教育活動のさらなる充実など、本村の将来に向けた予算が盛り込まれている。

村民の声に耳を傾けながら、公平、適正な予算執行、さらに第三セクターの経営改善が図られることを望みます。

議案 Pick up

こんなことが決まりました

令和8年度一般会計補正予算

エアコンの設置を助成

近年の夏の暑さは、田野畑村においても大変厳しくなっています。

「村では、要配慮者（世帯所得が200万円未満の方等）がエアコンを設置する際に助成する制度を始めます。設置にかかる総額の半分を補助し、上限が10万円となります。

基本的に年間50名までで、先着順となります。詳しいことは、地域整備課（☎34-2111）までお問合せください。

航空レーザ計測の実施

航空レーザ測量は、航空機からレーザ光を照射し、地上の標高や形状を測量するものです。測量結果解析により、樹種や樹高、森林蓄積量の推計や地形の特徴を三次元把握できるものです。

管理システムによる森林のデータ管理や現地調査において、タブレット端末での情報閲覧や記録が可能になります。

航空レーザ測量により、本村の面積の約86%を占める森林の現状把握が可能になります。令和8年度中に計測完了予定となっております。詳しいことは、産業振興課（☎34-2111）にお問合せください。

訪問介護報酬の見直し

求める発議案

常任委員会の審議経て修正案を可決

総務教育民生常任委員会（工藤委員長）は1月20日、中村勝明議員ほかから提出された発議案「訪問介護報酬の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書」について審議を行いました。同委員会では、訪問介護報酬の見直しを求める主旨には賛同するが、地域の実情にあつた報酬額を求める内容にすべきという意見が出されました。提出者の中村議員も委員会の意見に同意。そして、修正して再提出する考えが示されました。

令和8年第1回臨時会は1月30日に招集され、中村議員は、先に提出した発議案の撤回を申し出て、議会もこれを承認。その上で、中村議員は、上村浩司議員および佐々木伸議員を賛成議員として、改めて発議案「訪問介護報酬の引き下げ撤回と、地域の実情に応じた再改定を早急に行うことを求める意見書」を提出し、議長は、これを同委員会に付託しました。



訪問介護事業の様子

即日、同委員会の審議が行われ、これまでの調査や委員会の審議を反映した内容であることから、全会一致で「採択すべきもの」と決定しました。

工藤委員長は、同日の本会議において、委員会の審議結果を報告しました。議会は、全議員賛成で発議案を可決。議決を受けて、鈴木隆昭議長は、衆議院および参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣にそれぞれ意見書を提出しました。

3月定例会で決まったこと

議案番号	議 案 名 等	審議結果
議案第1号	平井賀漁港平井賀地区施設機能強化（北防波堤）その4工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第2号	令和7年度田野畑村一般会計補正予算（第10号）	否決
議案第16号	損害賠償事件に係る和解及びこれに伴う損害賠償の額を定めることに関し議決を求めることについて	可決
議案第17号	令和7年度田野畑村一般会計補正予算（第11号）	可決
議案第18号	令和7年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第19号	令和7年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第20号	令和7年度田野畑村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第6号	田野畑村総合計画後期基本計画の策定に関し議決を求めることについて	可決
議案第7号	田野畑村過疎地域持続的発展計画の策定に関し議決を求めることについて	可決
議案第8号	田野畑村村税条例の一部を改正する条例	可決
議案第9号	社会福祉施設等の事業者等の要件及び設備等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第10号	令和8年度田野畑村一般会計予算	可決
議案第11号	令和8年度田野畑村国民健康保険特別会計予算	可決
議案第12号	令和8年度田野畑村介護保険特別会計予算	可決
議案第13号	令和8年度田野畑村後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第14号	令和8年度田野畑村簡易水道事業会計予算	可決
議案第15号	令和8年度田野畑村下水道事業会計予算	可決
議案第21号	令和8年度田野畑村一般会計補正予算（第1号）	可決
同意案第1号	田野畑村固定資産評価委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	同意
発議案第1号	令和8年度各種会議、研修会等への議員派遣について	可決

ここが知りたい！一般質問

一般質問は、3月6日に行われました。佐々木伸議員、上村浩司議員、畠山智議員、小野協次議員（登壇順）の4人が、村政運営や産業振興対策、新庁舎について村の考えを問いました。各議員の一般質問と村長の答弁の内容を掲載します。

質問者	質問項目
佐々木 伸	◆産業開発公社の運営改善に向け、どのように管理運営していくのか伺う。 ◆住民同士のつながり、地域全体で支え合う仕組みづくりの考えは。 (その他の質問) 道の駅たのはた「思惟の風」の管理運営について ほか3件
上村 浩司	◆三陸沿岸道ICの案内板増設について伺う。 ◆産業開発公社の貸付金について着実に返済が可能か伺う。 (その他の質問) 役場新庁舎の建設予定地について ほか2件
畠山 智	◆航空レーザ測量の実施時期・実施期間、完了時期について伺う。 ◆村内の生乳出荷状況と産業開発公社の使用割合を伺う。
小野 協次	◆令和5年度より財政調整基金が減少傾向にあるが、維持すべき残高と財政運営への影響を伺う。 ◆地域商品券発行事業、物価高騰対策支援補助金等について執行状況を伺う。 (その他の質問) 新庁舎建設後の財政への影響について

公社の経営改善に向けた管理運営は

村長…増収増益に向け生産体制を整備
新ブランド開発や営業力を強化



佐々木 伸^{議員}

【問】産業開発公社の経営改善に向け、どのように管理運営していくのか伺う。

【村長】令和7年度は、新規取引先の掘起しによる販路拡大、新ブランド商品開発・販売を行い、生産力向上のため製造施設の改修、備品の増設、従業員の補充を行い、8年度以降の増収増益に向けた生産体制を整える取組を順次行っている。同業他社との菓子製造（プリン）やヨーグルト新ブランド商品製造等、さらなる営業利益確保に努め、村職員を派遣し、営業力強化に取り組んでいる途上である。

【問】住民同士のつながりや地域全体で支え合う仕組みづくりが大切と思うが、村としてどう考えているか。

【村長】地域づくりは住民主体で取り組むことが基本にあり、その上で自助、互助・共助、公助による役割分担、個人・行政による三位一体のバランスのとれた関係性が重要である。地域コミュニティ等の根幹として受け継がれる「結い」の良さと主体性を大切に、多様な意見や価値観に耳を傾けながら、暮らしやすい地域を目指し、地域づくり・村づくりを村民の皆さんとともに知恵を絞って築き上げていきたいと考えている。

三陸沿岸道路 I C への案内板増設は

村長…案内板等の新設には許可が必要
設置必要な箇所は都度検討する



上村 浩司議員

【問】観光客の利便性や災害時の避難誘導等のために、三陸沿岸道路 I C に案内板を増設する予定があるか伺う。

【村長】案内板等を新設する場合、利用者の混乱を招かないことが前提とされ、県道路交通環境安全推進連絡会議で認められたものが設置可能となる。主体的に設置する案内板は、交差点等に既設していると認識しているが、新設が必要な箇所は検討していく。災害時の避難誘導標識は、津波から避難するため沿岸部と避難所となる施設に設置している。防災マップを配布した各世帯には周知しているが、観光客には難しい面もあることから、交通規制情報等の提供の方法も含め、検討が必要と考えている。

【問】産業開発公社の貸付金について着実に返済が可能か伺う。

【村長】令和2年に、日本政策金融公庫から2,900万円の長期借入を実施しているが、遅滞はなく、着実に返済見込みである。しかし、公庫と村への同時返済は厳しいことから、返済猶予および返済期間の延長、返済方法の変更に ついて村に要望書が提出され、新規事業等の販売・売上も期待できることから、公庫と同程度は、返済されると考えている。

航空レーザ測量の実施計画を伺う

村長…4月下旬に契約して業務を開始
来年2月に業務を完了する予定



畠山 智議員

【問】航空レーザ測量の実施時期、実施期間、完了時期について伺う。

【村長】実際の詳細スケジュールは窓口となる岩泉町と受注業者間での協議で決定するが、計画では4月下旬に契約手続き、その後事業者を決定のうえ業務を開始し、令和9年2月に業務完了の見込みとなっている。

航空機による計測は、岩泉町・普代村・本村、東北森林管理局管轄分を一括で行うもので、レーザ計測作業は数日で完了するが、現地の補足調査および取得したデータの分析業務を行ったうえで、活用できる形での納品となるため、2月完了としている。

【問】酪農振興について、現在村で農協に生乳を出荷している酪農家は何軒で、どのぐらいの量なのか。そのうち、産業開発公社は何%ぐらい使用しているのか伺う。

【村長】本村の生乳生産量については、現在農協に生乳を出荷している酪農家は7戸、乳量は年間約5,000トンとなっている。このうち、購入乳量は約1,000トンとなっており、村内生産量の約20%を製品に加工している。

財政調整基金の財政運営への影響は

村長…持続可能な村政運営を図るため
堅実な行財政運営に努めていく



小野 協次議員

【問】令和5年度より財政調整基金が減少傾向にあるが、中長期的な投資を踏まえた際の残高額と、財政運営への影響を伺う。

【村長】一般的に基金の残高は、標準財政規模の10%程度が目安とされ、本村の令和6年度の標準財政規模は24億5689万円となっており、その10%の2億4569万円が目安になるが、そのうち20%の4億9138万円を確保している。

また、中長期的財政見直しによる財源不足対応分として、6億6933万円を見込んでいるが、影響がないものと考えている。なお、基金の減少については、震災復興特別交付税の返還や陸中たのはたへの長期貸付金に伴う取り崩しであり、計画的に積み立てていた基金を取り崩したものである。

【問】地域商品券発行事業、農作物価高騰対策支援交付金等について、執行状況を伺う。

【村長】地域商品券発行事業の各世帯配布率は、現時点で99%を超えている。また、第一次産業の支援交付金について、予算額に対する交付決定額の割合は、農作物価高騰対策支援交付金23%、粗飼料高騰対策支援交付金72%、林業物価高騰対策支援交付金89%、水産物価高騰対策支援交付金91%となっている。

みんなのスマイル



おとみお
とみお
登美夫さん
の篠 (巢合 63歳)

- ◆ **田野畑に移住してどのくらい**
2017年初めから、今年で9年目です。
- ◆ **移住のきっかけは**
田野畑に住む予定は無かったのですが、田野畑の地域おこし協力隊の方と話す機会があり、移住を決めました。
- ◆ **田野畑の魅力は**
何と言っても「釣りができる環境」です。趣味や夢中になっていること
- ◆ **溪流釣りと音楽を聴くことが好きで、普**
代川や県内を年券で回ります。音楽は、専らJ-POPです。長時間運転する際は「YOASOBI」や「BENI」をよく聴いています。
- ◆ **村や議会に期待したいこと**
人口減少に伴い、議員定数の見直しを検討する時がきたように思います。踏襲体質を減らし、いずれにおいても見える化、情報公開を進めてほしいです。

生の議会を体験してみませんか 議会はどなたでも傍聴できます

次回の定例会は、**6月中旬**の予定です



旧福祉センター2階議場入口で
受付簿に記入してください。
途中の入退室は自由です。

あ
と
が
き

3月定例会では、新年度予算をはじめ、村政運営に関わる重要な議案の審議が行われました。急激な物価高騰への対応は、生活支援や地域経済をどう支えていくかが大きなテーマとなりました。

また、村が関わる第3セクターについて、支援のあり方や今後の方向性が問われています。あわせて、新庁舎建設については、将来を見据えた整備である一方、財政への影響も含め、慎重な検討が必要な課題です。議会として、引き続き議論を深めてまいります。

本号が、議会や村政を身近に感じていただく一助となれば幸いです。

広報公聴常任委員会

委員 小野 協次